

プレスリリース 2018年9月6日

# **日本の工芸品をつなぐ・組み立てるぬいぐるみ** TOKYO イチオシ応援事業 **『くみぐま**』

# 9月13日より西武池袋本店で販売開始!

全国の自治体や企業とともに地方創生プロジェクトを企画・運営しているボノ株式会社(東京都文京区/代表取締役:横山貴敏)は、手・足・耳など12個のパーツをひもを使って組み立てるぬいぐるみ「くみぐまゼロ号(希望小売価格3,800円/税抜)」と、東京の伝統工芸品東京くみひもを使って組み立てる「くみぐま東京くみひもモデル(希望小売価格4,800円/税抜)」を、2018年9月13日から西武池袋本店、及び、直営店舗『我楽田工房(東京都文京区関口1-29-6)』などで、順次発売します。

さらに、西武池袋本店4階「パーソナルオーダー」の売場では、思い出の品などをリメイクし、世界に1つだけの『くみぐま』をつくる取り組みをスタートさせます。





#### **■『くみぐま』とは?**

『くみぐま』は、手・足・耳など 12 個のパーツをくみひもを使って組み立てるぬいぐるみです。東京都が行う地域資源を活用した新製品の開発を支援する「TOKYO イチオシ応援事業」に採択され、日本の工芸品をつなぐぬいぐるみとして、20 社以上の企業やクリエイターの協力のもと開発されました。企業やクリエイターなどとコラボレーションして生まれた多種多様なオリジナルパーツを組み合わせることで、様々なデザインの『くみぐま』が作れます。

#### ■オリジナルパーツを順次販売

第一弾として、墨田区で革小物の製造販売を行う老舗「有限会社東屋」による革パーツや、ウレタンなどの型抜き技術でアイデア商品をつくる「有限会社サトウ化成」によるウレタン型抜きパーツ、雛人形や五月人形の製造販売を行う老舗「人形工房 天祥」による人形の制作過程で出る美しい着物の端材を使ったパーツ、江戸切子の老舗「江戸切子の店 華硝」のオリジナル意匠をプリントしたパーツなどを企画しています。

今後、オリジナルパーツを制作する企業やクリエイターをホームページなどで募集し、順次種類



を増やしていきます。

# ■イベント情報 ~くみぐまゼロ号を合計 60 体、無料でプレゼント~

2018年9月15日(土)~17日(月)の3日間、東京都新宿住宅展示場(東京都新宿区西新宿4-36)にて、モデルハウスご見学の方各日20組限定で「くみぐまゼロ号」と、「オリジナルパーツ」を無料でプレゼントするイベントを実施します。(参加券は各日10時から配布します)

# ■商品概要

#### 『くみぐまゼロ号』

価格 : 3,800 円 (税抜) 発売 : 2018 年 9 月 13 日

対象年齢:6歳以上

サイズ : 約 W140×H270×D100mm

仕様 : 紐(ポリプロピレン)・説明書・巾着袋つき

#### 『くみぐま東京くみひもモデル (赤/青/黄)』

価格 : 4,800 円 (税抜) 発売 : 2018 年 9 月 13 日

対象年齢:6歳以上

サイズ : 約 W140×H270×D100mm

仕様 : 東京くみひも (正絹組紐・全3種 赤/青/黄)・説明書・巾着袋つき

# ※東京くみひもとは?

東京都の伝統工芸品に指定されている「東京くみひも」は、絹の上質な風合いと美しさを損な わないよう柔らかく組み上げられています。その歴史は古く、糸と糸とが交差する組み目と、 わび・さびといわれる色使いが特徴となっています。

#### 【第一弾オリジナルパーツ】

● ウレタン型抜きパーツ:下町の型抜き工場 サトウ化成モデル

● 革製の耳パーツ: 革小物製造 東屋モデル

● 人形の和柄生地パーツ・人形工房 天祥モデル

● 華硝オリジナル意匠パーツ:江戸切子の店 華硝モデル







※写真は開発中のものです。実際の商品とは異なる場合がございます。



## ◆TOKYO イチオシ応援事業とは?

東京都及び公益財団法人東京都中小企業振興公社は、地域の持つ強み、特色である「地域資源」を活用した新製品・新サービスの開発を行う中小企業等を支援する「TOKYO イチオシ応援事業」を開始。その支援事業の一つに、東京の工芸品をつなぐ『くみぐま』事業が採択されました。『くみぐま』は、魅力にあふれた地域資源を発掘し、地域経済の活性化を図るツールとして、全国へ展開していきます。

# ◆会社概要

商号: ボノ株式会社/我楽田工房

代表者 : 代表取締役 横山 貴敏

所在地 : 〒112-0014 東京都文京区関口 1-29-6,1F

設立 : 2008年7月10日 URL : http://bono.co.jp/

ボノ株式会社は、「地域から新たに百年の価値を創造する」会社として、全国の自治体や企業とともに新しい事業の創造やソーシャルデザインを行っています。

2014年7月から、東京と地域をつなぐコミュニティスペース「我楽田工房」を立ち上げ、地域をテーマとしたイベントやフィールドワークなどを全国で展開。今日までに、都会の大学生と地域をつなぐ地域交流事業「まち冒険」や、病院ではなく地域の中で活動する看護師を養成する「コミュニティナース PJ」など、数々の地方創生プロジェクトを展開しています。

### 【本件に関するお問い合わせ先】

ボノ株式会社

担当:横山貴敏·齋藤春馬
Tel: 03-6228-0051
E-Mail:info@bono.co.jp